

品番 FSK80010、品番 FSK80000

■新旧組合せ適合表

新iDシリーズは旧iDシリーズと電源線コネクタの形状が異なるため、接続の互換性がありません。接続が必要な場合に使用するのが、この中間コネクタです。

ライトバー	本 体		
	旧 (品番: NNU~)	旧 (品番: NNFK~)	新 (品番: NNLK~)
	新 (品番: NNL~)	中間コネクタ: FSK80000	中間コネクタ: FSK80010

注) 非常用照明器具は、指定された本体とライトバーの組合せで評定番号を取得しています。

従って新旧組合せでの使用はできませんので、この中間コネクタは使用できません。

(一般屋内用)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に施工する。施工に不備があると感電・火災の原因となります。
- 中間コネクタを分解、改造しない。感電・火災の原因となります。
- 中間コネクタ接続以外は、ライトバーや本体に同梱の取扱説明書に従い施工する。感電・火災の原因となります。

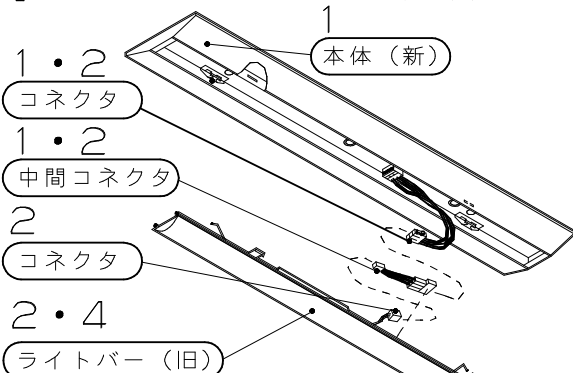
各部のなまえと取付方法



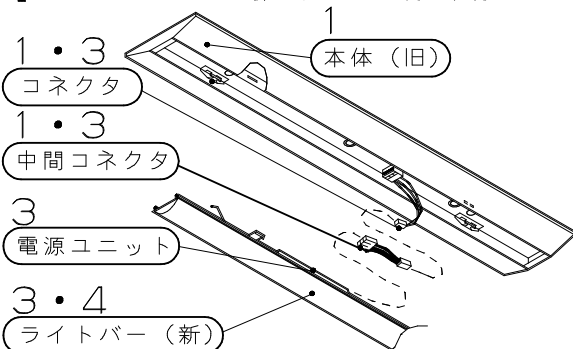
警告

施工は、施工説明にしたがい、確実に施工する。
施工に不備があると、火災・感電の原因となります。

【NNLK41515+旧ライトバーの例で説明しています。】



【NNFK90523+新ライトバーの例で説明しています。】



3 中間コネクタの接続 (FSK80000の場合)

- ・ライトバーの電源ユニットに中間コネクタを確実に接続する。
『カチッ』と音がするまで嵌め込んでください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。



4 ライトバーの取付

- ・ライトバー・本体に同梱の
説明書に従い施工する

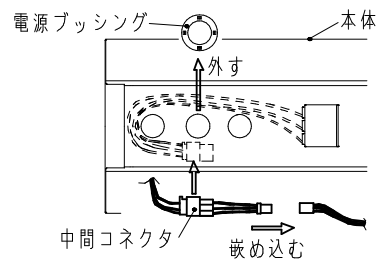
1 取付前の準備

- ・本体のコネクタに、中間コネクタの片側を確実に接続する。
『カチッ』と音がするまで嵌め込んでください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。
- ・取付前の準備 (その他の事項)
- ・本体の取付
- ・電源線・アース線の接続 (LA、LT、DZ方式の場合)
- ・ライトバーの引掛け

ライトバー・本体に
同梱の説明書に従い
施工する

2 中間コネクタの接続 (FSK80010の場合)

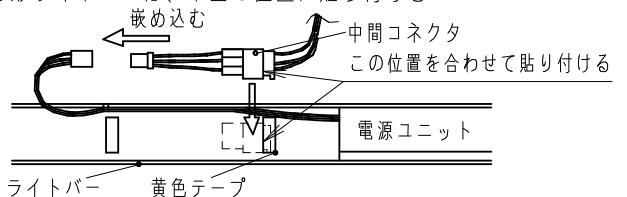
- ・ライトバーのコネクタに中間コネクタを確実に接続する。
『カチッ』と音がするまで嵌め込んでください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。
- <20形ライトバー>
- ・本体の取付穴近傍の電源ブッシングを外しコネクタの水色両面テープの剥離紙を剥がして本体側に固定する。



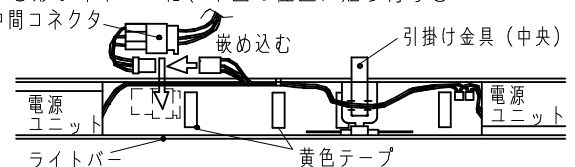
<40形・110形ライトバー>

- ・中間コネクタの水色両面テープの剥離紙を剥がして
ライトバーの電源ユニット付近の黄色のテープに合わせて
貼り付ける。

注) 40形ライトバーは、下図の位置に貼り付ける



注) 110形ライトバーは、下図の位置に貼り付ける



パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様相談センター

0120-878-709 (フリーコール) 0120-872-460 (FAX)

N0914-030616

取説No. FSK80010-T3